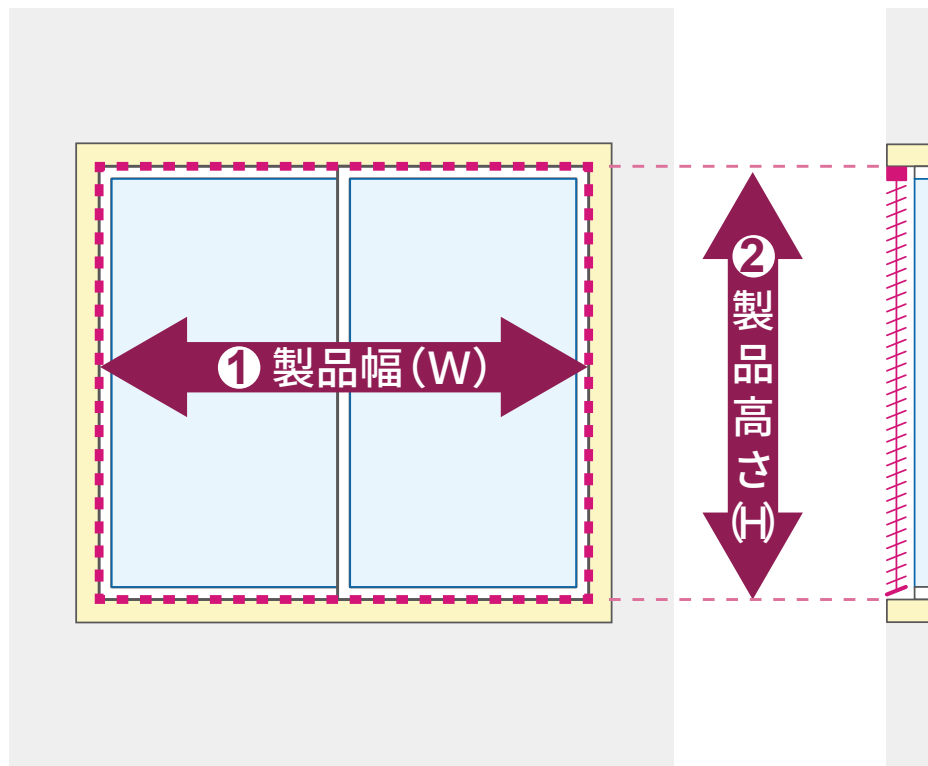


アルミブラインド 採寸方法  
窓枠天井付け（鴨居付け）

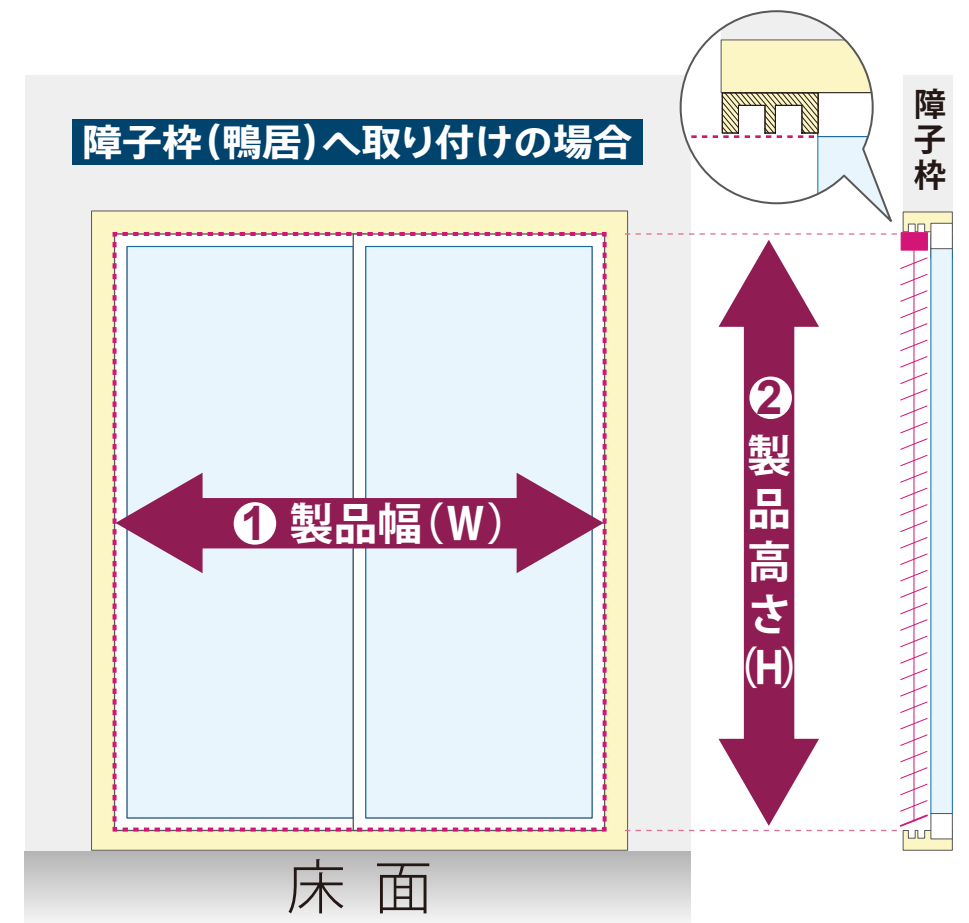


窓枠内に取り付ける時

## 窓枠天井付け(鴨居付け)



製品寸法は幅、高さともに窓枠の内側寸法を両端から正確に測ってください。



製品幅は窓枠の内側寸法を測ってください。  
製品高さは窓枠上面から床まで測ってください。

### ※採寸する時の注意※

- 設置条件(別途資料)を十分ご確認くださいの上、正しく採寸してください。
- 採寸は、幅、高さともに窓枠の内側寸法を何も引かずに、正確に測ってください。
- 幅・高さともに3か所以上(上中下、左右中など)採寸し、それぞれ最小の寸法にてご注文ください。
- 製品は窓枠内に収まるよう、工場にて1台あたり幅6mm(片側3mm)、高さ2mmを引いて製作されます。
- 取り付け後の窓枠とスラットの隙間は片側約3mmです。
- 間仕切りとしてご利用の場合(天井付け)、必ず下地が木材の野縁部分であることをご確認ください。

## 窓枠天井付け

大きな窓に設置する場合は、台数を分け、並べて設置してください。

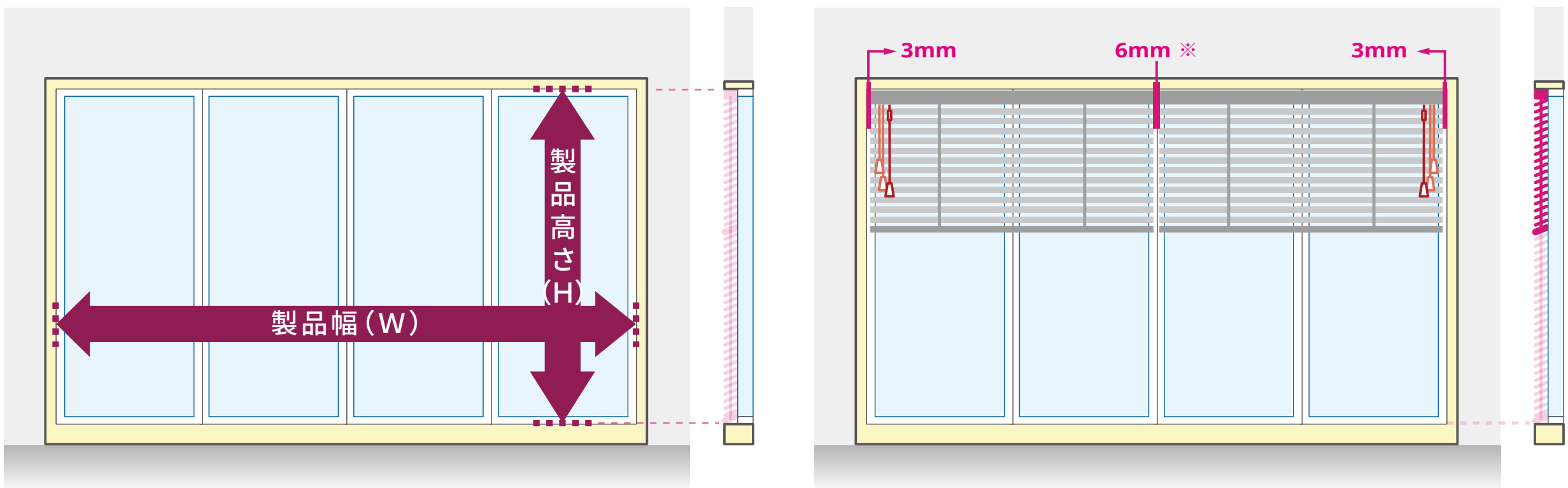
台数を分けて設置する場合は、窓サッシを境にすると見栄えも良くなります。

採寸方法は 1 台の時と同様、設置個所の窓枠内側の寸法を測ってください。

そこから幅を台数分で割ったサイズがご注文サイズとなります。

商品に合わせ、工場にて 1 台あたり幅 **6mm**(片側 **3mm**)、高さ **2mm** づつ引いて製作します。

取付時の隙間はアルミブラインドの場合、片側(窓枠とスラット)約 **3mm**、2 台の間(スラットとスラット)は約 **6mm** となります。



※ 製品を並べて設置するとき、**6mm** 以上の隙間が必要です。

一般的な日本の窓枠では隙間 **10mm** を推奨しております。